

町長地元懇談会(第6区)

平成28年4月18日(月)19:00~20:54 参加者28名

No.	質疑内容等	回答など	分野	回答者	備考
1	基山町の保育園で待機児童はいるのか。	現在のところ、保育園では待機児童はいない。【こども課】 0歳児の保育が増加しているため、保育士(臨時)の拡充等を進めている。【副町長】	子育て支援	こども課長 副町長	
2	人口対策で、周辺の市町村は増加しているが、基山町は増えないのはなぜか。基山は佐賀県だからということで、転入者が少ないと思う。基山町に転入したいと思われるような政策を実施して欲しい。 基山町には産婦人科が無い。若い人が安心して住める要素になると思うので、誘致して欲しい。 鳥栖市は(地理的に不便な)麓付近が住宅が増えている。市街化区域の見直し(道路・鉄道沿線上、バイパスから南側)を積極的にやって欲しい。	基山町には産婦人科だけでなく、専門小児科も無い。定住に関するアンケートでも病院が不足しているという回答が多かった。大きな病院を誘致するのは(病院経営的に)難しいので、初めて病院を開業する方を対象とした病院版のインキュベーション事業が出来ないかを議論しているところ。ワンストップサービスの窓口で助産師を活用することを検討している。【町長】 佐賀県でも隣の鳥栖市は人口が増加している。鳥栖市の政策を参考にしながら、住宅の開発戸数増やす必要があると思う。基山の良さ(地の利など)を外部に発信できていないので、福岡をターゲットとした誘致に関するPRをする必要があると思う。市街化区域の見直しの件は、後の定住促進策の際に改めて御意見を頂きたい。【総務企画課長】	人口減少 子育て支援 定住促進	町長 総務企画課長	
3	町長のマニフェストにもある7つの誓いは、今回策定されている総合計画にどれくらい反映しているのか。 放課後児童クラブでは若基小学校などを使用しているが、福祉交流館も使用しているのか。 人口減少の話も出たが、若基小学校も生徒が少なく、1クラスの学年が多い。総合戦略の取り組みをスピード感を持って進めて欲しい。 過去に基山町は宅地造成が進められたが、現在は人口が増えるのではなく、世帯数が増えるという現象が起きている。空き家が増えているということだと思っただけ、今後どのように取り組みを進めていくのか。 50戸連たん制度についても考えているのか。	総合計画を基本として、総合戦略が策定されている。総合戦略を並べ直したものが7つの誓いなので、総合計画の全てを反映させたものとなっている。「ひまわり教室の拡充」を今後の取り組み(No.19として)に追加する。【町長】 放課後児童クラブでは、福祉交流館は使用していない。長期休業の際は、クラスを増やし、基山小学校のランチルームを借りて実施している。【こども課】 空き家は、町内で90戸程度あり、利活用を進めていく。現状として、民間開発においては、分譲をするまでにほぼ完売しており、空いた土地が無い状況となっている。また、購買層を分析すると、集合住宅から移り住んでいる方が多い。集合住宅の供給も視野に入れる必要があると考えている。町では定住促進対策として、都市計画区域内の残存農地を活用した、ミニ開発の促進をしていく必要があると考えている。【総務企画課長】 50戸連たん制度のA方式を検討する。【町長】	子育て支援 産業振興	町長 こども課長 総務企画課長	
4	35人学級の実施(No.15)とあるが、小学校の生徒が少ないため、既に35人以下で実施しているところもあるのかどうか、現状を知りたい。また、基山小学校と若基小学校の合併はあるのか。 婚活サポート事業については、消防でやっている婚活みたいなものか。	現在、若基小学校は総数272名(4月現在)で、1・2年生は2クラス、3年生は1クラス、4年生は2クラス、5・6年生は1クラスとなっている。1年生は36人で、国の事業で(生徒数が35人を越えたら)2クラスにできるということなので、1クラス18名でクラス編成をしている。2年生は50人で、県の事業では(生徒数が35人を越えたら)2クラスにできるが、通常40人を越えたら2クラスとなるので、現在2クラスで編成している。3年生は40人なので、2クラス編成するには1人足りないため、1クラスとなっている。5年生は39人、6年生は40人というところで、1クラスとなっている。国は将来、35人学級を目指す指針を打ち出した。現在1クラスのところを町単独で、2クラスにする取り組みを検討している。先生を1人雇用すると約360万円の費用負担が発生する。現在の状況で試算すると、若基小学校で1千万程度の費用負担が発生する。今は費用や校区の変更などを含めて検討している。【教育学習課長】 婚活サポート事業は、仲人役(婚活支援員)を町が広く募集して婚活を支援するもの。学校を合併させることは、今のところ考えていない。【町長】	子育て支援	教育学習課長 町長	
5	議員との意見交換会の際に、「基山のホームページを見ても行政の実績があるだけで、住みたいと思わせるコンテンツが何も掲載されていない。」という意見があった。若者が住みたいと感じる様な魅力あるホームページにして欲しい。 ホームページの内容を魅力的にすることに金を掛けないと、基山のホームページはネット上から消える。金を掛ける場所に掛けないといけないと思う。不動産会社との連携が必要だと思う。	基山町のホームページは、スマホでは見にくい画面になっている。まず、それから見直しをしなければならぬが、現在のフェイスブックページの閲覧者数は1週間で2万人を超えている。少なくとも2年前にはフェイスブックは無かった。出来ることはやっている。言い訳だと言われるが、ホームページを直すのには3,000万円程度の多額の費用負担が発生するので、出来るだけ早く、お金を掛けずに取り組んでいく。不動産会社との連携は、すぐに着手する予定。【町長】	PR強化	町長	
6	2月に住生活に関するアンケートが実施されたみたいだが、対象地区はどこか。対象を限定したのはなぜか。	アンケートの対象地区は、集合団地として直近に開発されたけやき台地区で、1,475世帯を対象に実施し、約56%の回答率だった。【まちづくり課長】 今後、町全体にアンケートを実施する予定。初めにけやき台地区を実施した理由は、単身の高齢者世帯が多く、中心街に転居を希望する方の意向について調査をしたいと考えていたため。【町長】	定住促進	まちづくり課長 町長	
7	葬祭公園は改修ではなく、広域連携で取り組んでみてはどうか。	町単独で実施できることについては、町単独で取り組んだ方が良いと考えている。広域で取り組むとコストは高くなる。利便性についても悪くなる。設備の仕組みはシンプルなので、メンテナンスをしていけば長く使用できると考えている。【町長】	公共施設整備	町長	

町長地元懇談会(第6区)

平成28年4月18日(月)19:00~20:54 参加者28名

No.	質疑内容等	回答など	分野	回答者	備考
8	道の駅については過去に議論があった。今こそ基山町には町外者がお金を落とし、外貨を稼ぐ施設が必要じゃないのか。 過去に実施したアンケートで、農産物の供給については、多くの希望者があったがその後はどうか。 基山PAにお店を出す件について、区長を通じての協力依頼が無かった。	農業施策をやって行く上で、直売所・加工所の施設は重要なものと考えている。ただ、農業だけで進めるのは難しいので観光施策と結び付けて農業振興を進めていきたいと考えている。今は大興善寺やアウトレット利用者の需要を取り込んでいないのでこの需要を、供給する施設に上手く結び付けていけば人を呼び込むことができると思う。今後、担い手の高齢化の問題や集落営農の法人化に取組み、生産者の供給力の引上げについて検討していきたい。【産業振興課長】 基山PAに小規模な店舗“基山の店”をスタートさせたが、売るものが集まらないのが現実。アンケート結果は別として、道の駅を作ってみても実際に販売するものが集まらないと思う。出店の協力依頼は、JAに依頼をした。【町長】 基山PA出店の依頼は、産業振興協議会の発足から1年が経過したので、今後の取り組みを含めて、町内の皆様にお呼びかけをしたいと思っている。【産業振興課長】	産業振興	産業振興課長 町長	
9	基山保育園の建て替えは、隣の旧図書館に建て替えを実施するのか。 施設の面積はどれくらいあるのか。	現保育園の土地は住宅地として利用できる可能性がある。保育園をそのまま建て替えることは考えていない。旧図書館は将来の河川改修の動向も見極めながら利活用を検討したい。【町長】 基山保育園の敷地面積は約6,900㎡で、旧図書館の敷地面積は約2,000㎡となっている。【財政課長】	公共施設整備	町長 財政課長	
10	基肆城の保存整備計画の見直しについてはどうなっているか。	20年以上前に基肆城の保存整備計画を策定したが、今年と来年の2ヶ年で、町民ワークショップ・意見交換会などを実施して見直す予定。平成29年に史跡の活用等を含めて整備計画を策定しようと考えている。【教育学習課長】	基肆城	教育学習課長	
11	高速道路のスマートインターについてはどうなったのか。	高速道路のスマートインターについては、現在白紙状態。基山PA上りの改修が10年後に実施されると聞いている。そのタイミングに合わせて慎重に検討していきたい。【町長】	道路	町長	